

事業実績報告書

様式 2
(2018年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

| | | | |
|------|----------|---------|--------------|
| 講座番号 | B-20 | 講座名 | テラ・カフェ |
| 記載日 | 2018/6/1 | 団体名・企業名 | NPOメイク・ミラクルズ |

〈講座全体の概要〉(300字程度)

今回初めて、「テラカフェスペシャル」として、通常の留学生や外国人講師でなく、日本人講師のみ（高校生の切り紙作家）による講座を開催した。“外来昆虫が日本に与える影響”と題して『在来種を捕食してしまうもの』、『在来種と植物や生息環境の競争が起こるもの』、『在来の植物に大きな影響を与えるもの』、『日本の食が脅かされるもの』、『お花見を脅かすもの』の5つのカテゴリーから外来昆虫の実害の実態が紹介された。参加者は講師の切り紙の見事な実演に感嘆し、自らも切り紙体験を楽しんだ。クッキング講座とキッズ講座はこれまで同様、楽しんで体験することで、その国の理解を深めた。



※写真1の説明

スペシャルの司会では、アゼルバイジャンのメリバンさんも協力してくださった

※写真2の説明

イランから持ってきた道具を使ってファラフェルの生地を成型する仁キャリム先生

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

スペシャルは、講師がスタッフ(英語講師)の教え子という縁で実現した。国際色を出すために、司会をスタッフと共同で、バイリンガルのアゼルバイジャンの留学生にお願いし、またディスカッションタイムでは、講師とともに参加者のバングラデシュ人、トリニダード・トバゴ人、アゼルバイジャン人にもパネリストとして加わっていただき、各国における自然環境や昆虫・外来種についても紹介してもらい、地球全体での自然環境について皆で意見交換する工夫をした。名古屋調理師専門学校の平岩教授と生徒さん手作りのスイーツは今回も絶品で、クッキング講座でのご尽力とともに、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)

◎スペシャル講座: 講師の話がとても興味深い、また私たちの知らなかったこと教えてください、流れが良くて、テラカフェ(ティータイムがある)の意味がわかりました、いろいろな専門の話が聞けて有意義でした、全体のテーマがわからず、環境分野もはっきりしないままお話をうかがいました。切り紙を通して環境問題を考えることかな? ◎クッキング講座: 対応が丁寧でした、スタッフの方は親切でした。調理師専門学校の生徒さんとの連携が今一つでした、食と農の取り組みに参加したいです ◎キッズ講座: いろいろメキシコのことかわかったから楽しかった、ケサディーヤがおいしかった、ビンゴ楽しかった。また来たい、メキシコのことを学習できて良かったです、サッカー選手の国について知りたいです、クイズが楽しかった